

訂正情報

『ふたたびの確率・統計（1）【確率】編』について、以下のような誤植がございました。
お客さまにご迷惑をおかけしましたことを謹んでお詫び申し上げます。

2020年5月26日

正しくは以下ようになります。

◆38ページ 1行目

【誤】 $A = \{2 \times 1, 2 \times 2, 2 \times 3, \dots, 2 \times 9\} \Rightarrow n(A) = 9$

【正】 $A = \{2 \times 1, 2 \times 2, 2 \times 3, \dots, 2 \times 10\} \Rightarrow n(A) = 10$

◆38ページ 8行目

【誤】 $n(A \cup B) = n(A) + n(B) - n(A \cap B) = 9 + 6 - 3 = 12$

答え…12 個

【正】 $n(A \cup B) = n(A) + n(B) - n(A \cap B) = 10 + 6 - 3 = 13$

答え…13 個

◆113ページ a^2b のつくり方 3通りの最後の列

【誤】 b a b

【正】 b a a

(続きます)

◆113ページ 本文3行目

【誤】 以上より「 ab^2 」の係数が「3」である理由は、

【正】 以上より「 a^2b 」の係数が「3」である理由は、

◆144ページ 最後から3行目

【誤】 4 個の赤玉と3 個の赤玉を区別すれば、(赤1、赤1)

【正】 4 個の赤玉と3 個の白玉を区別すれば、(赤1、赤1)

◆163ページ 数式

【正】

$$P(\overline{A}) = \frac{{}_7C_2}{{}_{10}C_2} = \frac{\binom{7 \times 6}{2 \times 1}}{\binom{10 \times 9}{2 \times 1}} = \frac{21}{45} = \frac{7}{15}$$

【正】

$$P(\overline{A}) = 1 - P(A)$$

$$\Rightarrow P(A) = 1 - P(\overline{A})$$

$$= 1 - \frac{7}{15} = \frac{8}{15}$$

(続きます)

◆184ページ

【正】

$$P(B \cup C) = P(B) + P(C) = \frac{1}{1024} + \frac{15}{1024} = \frac{16}{1024} = \frac{1}{64} = 0.015625$$

となります。つまり、この試験にまったく勉強せずに合格する確率は約**1.6%**であることがわかります。

※以上は、第2刷より修正させていただきます。